

令和2年度ゲートキーパー育成研修

「ゲートキーパー」とは、心理社会的問題や生活及び健康における問題点を抱えている人や、自殺の危険を抱えた人々に気づき適切に関わる人のことをいいます。主な役割は、以下の4つです。

気づき：家族や仲間の変化に気づいて、声をかける。

傾聴：本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。

つなぎ：早めに専門家に相談するように促す。

見守り：温かく寄り添いながら、じっくりと見守る。



介護支援専門員としての専門性を活かし、自殺につながるサインや状況、これらへの対応方法や関係機関との連携等、ゲートキーパーとしての必要な知識を身につけてみませんか？



医療法人芙蓉会 芙蓉会病院

臨床心理士 公認心理師

ささき あやこ
佐々木 亜矢子氏

演題

ゲートキーパーとしての介護支援専門員
—こころの不調に気づくためのポイントや対応—

日時：令和3年1月13日（水）14:00～15:30（受付 13:30～）

Zoom を活用して青森市と八戸市で同時開催

各会場とも定員 50 名（先着順）、受講料は無料

青森会場（メイン）

青森県総合社会教育センター
第1研修室
青森市荒川字藤戸 119-7

八戸会場（サテライト）

八戸総合卸センター
コネクトルーム
八戸市卸センター1-12-10

【お問い合わせ】

公益社団法人青森県介護支援専門員協会
電話：017-721-3731
E-mail：info@acma2015.or.jp



お申し込みは、左記 QR コードまたは当協会ホームページ「協会からのお知らせ」から申込フォームにアクセスしてください。